

プレスリリース
報道関係者各位

第 18 回 FIT チャリティ・ラン 2022 支援先団体を発表

～ 東京の金融業界が集結し、地域社会の非営利団体に貢献します ～

東京 | 2022 年 10 月 19 日

Financial Industry in Tokyo（以下、「FIT」）チャリティ・ラン 2022 実行委員会（共同実行委員長：デービッド・シェーファー/SMB C日興証券、フィオナ・コー/UBS グループ）は、2022 年 12 月 18 日、オンラインと国立競技場で第 18 回 FIT チャリティ・ランを開催いたします。

FIT チャリティ・ランは、東京の金融サービスおよび関連事業を展開する企業が、地域に根ざした社会的に意義ある活動をしているものの、認知度等の問題により十分な活動資金を確保できていない非営利団体を、業界全体で支援することを目的とするチャリティ・イベントです。2004 年末に発生したスマトラ沖大地震及びインド洋大津波を機に 2005 年から毎年開催され、2021 年開催の第 17 回大会までに、参加者総数は 8 万 7 千人を超え、総額約 9 億円の寄付金が延べ 120 を超える非営利団体の支援に充てられました。今年のイベントで集められた寄付金は、認定特定非営利活動法人エッジ、一般社団法人ケアラーアクションネットワーク協会、一般社団法人ハートフルファミリー、特定非営利活動法人チャイボラ、特定非営利活動法人グッド・エイジング・エールズ、特定非営利活動法人キープ・ママ・スマイリング、特定非営利活動法人東京里山開拓団、特定非営利活動法人ユースコミュニティーの 8 団体（英語名称アルファベット順）に寄付され、関東近郊の地域社会に密着した活動に役立てられる予定です。これらの団体の活動分野は、支援を必要とする子供と若者、環境・生物の多様性、障がい者、教育と多岐にわたっています。

本年は、オンラインと国立競技場でのハイブリッド開催で 10Km/5Km ラン、サイクリング、ウォーク、キッズラン、企業対抗リレー等を実施いたします。オンラインランでは、ランニング、ウォーキング、サイクリングの 3 種類で各参加者が自由な場所で参加し、その結果を運動追跡アプリ（Strava）で記録し参加者間で共有いたします。各種目の期間中の合計距離上位者を発表します。一方で、国立競技場では従来通り参加者は同時にスタートを切りタイムを計り、各種目の上位者を表彰します。また、最も多額の寄付金を集めた参加企業の表彰も行います。

FIT チャリティ・ラン 2022 共同実行委員長を務めるデービッド・シェーファー（SMB C日興証券）は、以下のように述べています。「今年で 18 回目となる FIT チャリティ・ランは、3 年ぶりとなる対面開催が実現できる見通しとなりました。また、9 年ぶりに国立競技場での開催を予定しています。この記念すべきイベントに際し、資金協賛を賜りました協賛企業様、開催に必要な物資やサービスをご提供頂きました協力企業様や個人の方々に感謝申し上げます。本年は、『新しい国立から新たな挑戦』をテーマに掲げ、ウィズコロナの新しい時代に、東京の金融業界が再び国立競技場に集結し、さまざまな社会的課題に取り組む NPO 団体を支援します。FIT にとって特別な意味を持つ、魅力的な会場で FIT の力を再燃させ、地域社会にさらなるインパクトを与えることを目指します。本年のイベントを通じて、参加者の皆様がイベントを楽しんでいただき、本年の支援先である 8 団体を通じて社会問題に関心を持つ契機となりますことを、心より願っております」



今年度も東京都、朝日新聞社、日本経済新聞社の後援をいただき、FIT チャリティ・ランは、金融業界の枠を超えたイベントとして、重要な社会的課題に取り組む非営利団体を力強く支援してまいります。

引き続き、FIT チャリティ・ランでは、東京の金融サービスおよび関連事業を展開する企業の協賛・参加を募っています。詳しい参加方法に関する情報は、下記リンクをご確認ください。

<http://fitforcharity.org/ja/2022/how-to-get-involved.html>

【大会概要】

大会名称：FIT チャリティ・ラン 2022

主催：FIT チャリティ・ラン 2022 実行委員会

後援：東京都、朝日新聞社、日本経済新聞社

開催日：<オンライン> 2022年11月14日(月)～12月11日(日)

実開催：<国立競技場> 2022年12月18日(日)

場所：オンラインおよび国立競技場での実開催

* 状況によってはオンライン開催のみとなります。

* オンラインは Strava を使用予定。

種目：<オンライン> ランニング・サイクリング・ウォーク

<国立競技場> 10Km ラン、5Km ラン、ウォーク、キッズラン、企業対抗リレー

参加費：6,000 円

対象：金融サービスおよび関連事業を展開する企業の社員とその家族・知人。

ウェブサイト：<http://fitforcharity.org/ja/>

【FIT チャリティについて】

2005年、東京の金融業界の企業が結集して日本の非営利団体を支援する目的で設立されました。支援先団体は、地域社会に密着した意義ある活動を行いながら、認知度が低い等の理由により十分な活動資金の確保が困難な団体を中心としています。

FIT チャリティ・ランに関する情報はウェブサイト (<http://www.fitforcharity.org/ja/about.html>) をご覧ください。

【FIT チャリティ・ラン 2022 支援先団体一覧】（英語名称アルファベット順）

認定特定非営利活動法人エッジ

<https://www.npo-edge.jp/>

一般社団法人ケアラーアクションネットワーク協会

<https://canjpn.jimdofree.com/>

一般社団法人ハートフルファミリー

<https://www.hf-f.com/>

特定非営利活動法人チャイボラ

<https://chaibora.org/>

特定非営利活動法人グッド・エイジング・エールズ

<https://goodagingyells.net/>

特定非営利活動法人キープ・ママ・スマイリング

<https://momsmile.jp/>

特定非営利活動法人東京里山開拓団

<http://satoyamapioneers.web.fc2.com/>

特定非営利活動法人ユースコミュニティ

<https://www.youthcommunity.net/>

【FIT チャリティ・ラン 2022 実行委員会】（英語名称アルファベット順）

ビービーエイチ ケアーズ、BGC 証券会社東京支店、ブルームバーグ エル・ピー、シティ、クレディ・アグリコル・グループ、デロイト トーマツ グループ、フィデリティ投信株式会社、太陽 Grant Thornton、J.P.モルガン、ジョーンズ ラング ラサール株式会社、KPMG ジャパン、株式会社ラザードフレール、三菱 H C キャピタル株式会社、株式会社 三菱 UFJ フィナンシャル・グループ、モルガン・スタンレー、日興アセットマネジメント株式会社、ピムコジャパンリミテッド、PwC Japan グループ、RGA リンシュアランスカンパニー、株式会社新生銀行、S M B C 日興証券株式会社、ソーシャル・インベストメント・パートナーズ、三井住友 DS アセットマネジメント株式会社、ティー・ロウ・プライス・ジャパン株式会社、東京スター銀行、UBS グループ、ウェルズ・ファーゴ、ホワイト&ケース外国法事務弁護士事務所・ホワイト&ケース法律事務所(外国法共同事業)、j Career

【FIT チャリティ・ラン 2022 協賛企業】（英語名称アルファベット順）

企業スポンサー（寄付金 50 万円以上）

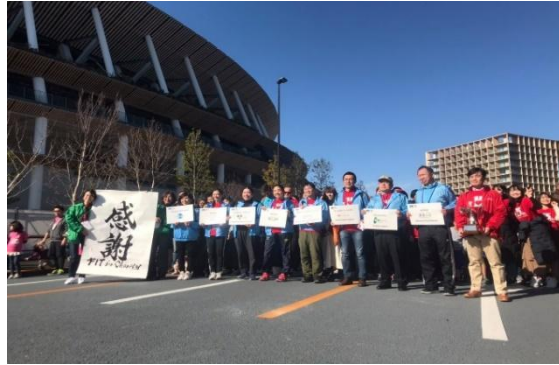
アバディーン・ジャパン株式会社、アライアンス・バーンスタイン株式会社、オーストラリア・ニュージーランド銀行、アクサジャパン、バークレイズ、ブラックロック、ブルームバーグ エル・ピー、BNP パリバ・グループ、BNY メロン、シティ、クレディ・アグリコル・グループ、クレディ・スイス、CVC Asia Pacific、デロイト トーマツ グループ、EY ジャパン、ファーストブラザーズ株式会社、太陽 Grant Thornton、フーリハン・ローキー株式会社、HSBC グループ、いちごアセットマネジメント株式会社、IG 証券株式会社、インベスコ、J.P.モルガン、ジャナス・ヘンダーソン・インベスターズ、株式会社証券保管振替機構、ジョーンズ ラング ラサール株式会社、KPMG ジャパン、ロンドン証券取引所グループ、マッコーリー・グループ、三菱 HC キャピタル株式会社、株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループ、モルガン・スタンレー、内藤証券株式会社、日興アセットマネジメント株式会社、野村ホールディングス株式会社、オストラ、ピムコジャパンリミテッド、PwC Japan グループ、ロイヤル・バンク・オブ・カナダ、シュローダー・インベストメント・マネジメント株式会社、S M B C 日興証券株式会社、スタンダードチャータード、ティー・ロウ・プライス・ジャパン株式会社、東京スター銀行、UBS グループ、ウェルズ・ファーゴ、ホワイト&ケース外国法事務弁護士事務所・ホワイト&ケース法律事務所(外国法共同事業)

【広報用画像】

- * ご希望の画像番号を広報担当宛てにご連絡ください。
- * 画像掲載時には、クレジットの記載をお願い致します。
- * その他画像提供などにつきましては、広報担当宛てにご連絡ください。



[1]



[2]



[3]



[4]



[5]



[6]

(c)FIT チャリティ・ラン 2019／撮影：福永晃、藤倉大輔、村越将浩、和久井ひとみ

【本件のお問い合わせ先】

FIT チャリティ・ラン 2022 実行委員会 広報担当副実行委員長
仲矢 裕 (MUFG) |090-6111-1538 | communications@fitforcharity.org